

二〇二五年度 大学院(博士後期課程)入学試験問題

(科目名:第1群 日本語)

(文学研究科 全専攻共通)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

次の文章を読んで、後の問いに日本語で答えなさい。解答は、解答欄に縦書きで記しなさい。

【引用部分は削除しています】

二〇二五年度 大学院(博士後期課程) 入学試験問題

(科目名: 第1群 日本語)

(文学研究科 全専攻共通)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【引用部分は削除しています】

二〇二五年度 大学院(博士後期課程) 入学試験問題

(科目名:第1群 日本語)

(文学研究科 全専攻共通)

受験番号	
氏名	

2025年2月24日(月)

【引用部分は削除しています】

(増井元『辞書の仕事』による)

問一 二重傍線部 a～j の漢字の読みを平仮名で書きなさい。

問二 破線部 ア～オ のカタカナを漢字で書きなさい。

問三 傍線部 ① 「現代語辞典の役割」とありますが、著者は見坊氏の文章から「現代語辞典の役割」をどのように捉えていますか。

「鑑」「鑑」「誤用」「ことばの変化」という四つの語を使い、本文全体を読んだうえで説明しなさい。

問四 空欄 A と B を補う語句として、最も適当な組み合わせを、①～④から選んで、番号で答えなさい。

- | | | |
|---|--------|--------|
| ① | A 記述主義 | B 記述主義 |
| ② | A 記述主義 | B 規範主義 |
| ③ | A 規範主義 | B 記述主義 |
| ④ | A 規範主義 | B 規範主義 |

問五 傍線部 ② 「あらたに」という言葉を使用して、短文を作りなさい。

問六 傍線部 ③ 「そのような現れ」とは、どのようなことを指しているのか説明しなさい。

問七 傍線部 ④ 「食い下がられます」とありますが、「食い下がる」の辞書的意味を書きなさい。

問八 傍線部 ⑤ 「多くの人が普通に使っている『誤用』を辞典が正すことはほとんど不可能です。誤用には誤用の理屈があるからです」とありますが、これはどのようなことを述べていますか。「誤用の理屈」とは何を指しているのかを示したうえで、説明しなさい。

二〇二五年度 大学院(博士後期課程) 入学試験問題

(文学研究科 全専攻共通)

(科目名: 第1群 日本語)

解答

問一

f	a
g	b
h	c
i	d
j	e

問二

ア
イ
ウ
エ
オ

問三

--

問四

--

問五

--

4

受験番号

氏名

2025 年 2 月 24 日(月)

二〇二五年度 大学院(博士後期課程)入学試験問題

(文学研究科 全専攻共通)

(科目名:第1群 日本語)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2025 年 2 月 24 日(月)

問六

--

問七

--

問八

--

得点	
----	--